

図書館 たけふ

No.4 2023.12



越前市中央図書館は、公立図書館となってから令和5年で100年になります。前身は、進脩小学校（現武生東小学校）の谷口文庫（明治29年創設）ですが、公立図書館としては大正12年に開館し、県内で最も歴史ある公共図書館です。今号は、現在も多くの皆様にご利用いただき、市民に親しまれている図書館の歴史をたどる特集号です。

越前市中央図書館

住所 福井県越前市高瀬二丁目7-24

電話番号 0778-22-0354

FAX.....0778-21-2001

E-mail mail@lib-city-echizen.jp

図書館HP

<http://lib-city-echizen.jp>



祝 市立図書館100周年

元武生市立図書館長 栗波 敏郎

大正12年に石蔵の武生町立図書館が誕生してから百年とのこと。市役所の西南の角にあった石蔵造りの図書館、小学生の頃に鉄の扉を開けて入ったような気がします。しかし、残念ながら昭和38年の越前岬沖地震の影響で入館できなくなり、すぐ近くの検察庁の旧庁舎に移転しています。図書館の中は小さい部屋がいくつもあつて何故か気持ちが悪く落ちてく空間でした。その後、その場所に鉄筋3階建ての新館がオープンしたのが昭和52年、夏休みの3階閲覧室などは小中学生で満杯、職員の注意する怒声がむなしく響いていました。

しかし、この図書館周辺はすごい場所で、西側の駐車場用地の発掘では「国寺」とか「国大寺」と書かれた墨書土器が発見されています。

現在は、中央公園内に広い駐車場を完備した中央図書館がオープンし、今立図書館と二館で運営。絵本館も含めて越前市の図書館サービスを担っています。これからも職員の皆さん、市民の読書や研究、資料調査の手助けのために、末永く頑張ってください。

越前市立中央図書館創立100周年を迎えて

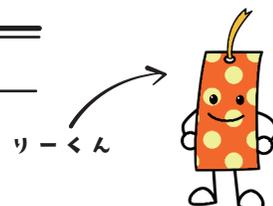
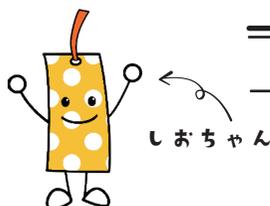
越前市立図書館長 中谷 光

越前市中央図書館は、大正12年に創立し、今年で100周年を迎えました。これもひとえに図書館を築き上げてくださった先人・先輩のご努力と、利用者の皆様をはじめ関係各位の温かいご支援とご協力の賜物であり、心から感謝を申し上げます。

大正・昭和・平成・令和と4つの時代にわたり、図書館や私たちの生活を取り巻く状況は大きく変化したもの、図書をはじめとする情報資料を収集・整理・保存し、様々なサービスを通じてすべての人々に提供するという図書館の基本的な役割は今後も変わることはありません。人生100年時代を迎え、自主的・主体的に学習活動や読書活動に取り組むことは大切です。そのためにも、皆様の多様なニーズに対応し、いつでも、どこでも、誰でも読書に親しむことができる環境づくりが求められています。今後も、多くの皆様にご来館いただくことはもとより、図書館が読書に親しむことができる楽しい居場所となるような図書館づくりに取り組んでまいります。

知っていますか？図書館の公認キャラクター

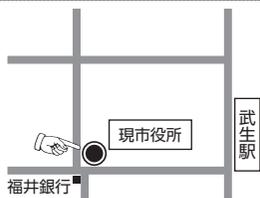
誕生日…2006年8月1日（図書館と同じ日）
中央図書館のあちこちにこっそりと隠れています。
もしかしたら本の中から出てくるかも…？



◀ 図書館の変遷 ▶

町立武生図書館

山本甚三郎氏の尽力により、大正12年12月23日に開館。(浪花町・現府中一丁目)



初代館長

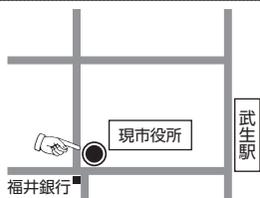
三田村 甚三郎
(武生町長)

図書館情報

蔵書数 6,870冊
館内閲覧 13,580名
(大正13年/1924年)
館外貸出は昭和11年～

市立武生市図書館

昭和23年に市制実施により、市立図書館になる。



初代館長

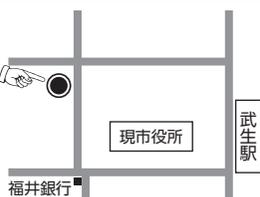
大久保 道州
(昭和23年6月25日～
昭和26年1月3日)

図書館情報

蔵書数 16,420冊
館内閲覧 22,500名
館外閲覧 21,100人
(昭和27年/1952年)

市立武生市図書館

昭和41年12月18日、元検察庁庁舎を改装し移転。(浪花町・現幸町)



館長 (12代目)

喜多川 重雄
(昭和41年11月1日～
昭和44年6月30日)

図書館情報

蔵書数 38,803冊
貸出冊数 14,412冊
登録者数 1,143人
(昭和41年/1966年)

武生市立図書館

昭和51年10月1日、新館建設工事のため、元法務局に移転開館。(浪花町・現府中二丁目)



館長 (18代目)

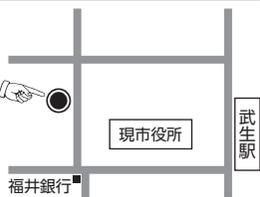
河瀬 信夫
(昭和50年10月1日～
昭和52年3月31日)

図書館情報

蔵書数 69,000冊
貸出冊数 77,000名
登録者数 3,496人
(昭和51年/1976年)

武生市立図書館

昭和52年8月2日、幸町に開館。平成17年に今立町と合併し越前市立武生図書館に名称変更。



館長 (19代目)

酒井 昌夫
(昭和52年4月1日～
昭和58年3月31日)

図書館情報

蔵書数 234,247冊
貸出冊数 211,076冊
登録者数 27,813人
(平成16年/2004年)

越前市中央図書館

平成18年8月1日、越前市高瀬二丁目に新築移転し開館。



初代館長

栗波 敏郎
(平成18年8月1日～
平成23年3月31日)

図書館情報

蔵書数 443,855冊
貸出冊数 406,444冊
登録者数 44,048人
(令和4年/2022年)

写真でたどる図書館ヒストリ



【昭和32年頃】

貸出文庫



【昭和32年】

アメリカ文化センター武生分室



【昭和34年】

雪に覆われた図書館



【昭和38年頃】

町立図書館解体前



【昭和46年】

元検察庁・屋外閲覧所



【昭和46年】

元検察庁・公開書庫



【昭和51年】

元法務局・閲覧室



【昭和52年】

武生市立図書館・児童コーナー



【昭和52年】

武生市立図書館開館時

開館時間・休館日

開館時間

火曜日 } 午前9時30分～午後6時
 土曜日 }
 日曜日 }
 水曜日 }
 木曜日 } 午前9時30分～午後7時
 金曜日 }

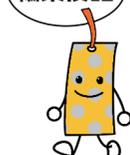
休館日

月曜日（休日の場合開館）
 第1木曜日（館内整理休館）
 年末年始（12月29日～1月4日）
 蔵書点検休館（毎年1回）

当たり前のように図書館があり、本を自由に借りることができると。100年前に図書館ができたこと、そして現在があるのだと、つくづく先人の偉業に感謝です。これから先も図書館の資料が残され、また100年後、このような展示ができれば幸いです。

(下)

編集後記



越前市中央図書館

建築面積 3,448㎡
 延床面積 3,776㎡
 着工 平成17年1月31日
 竣工 平成18年6月20日
 開館 平成18年8月1日

図書館たけふ 第4号

2023年（令和5年）
12月23日発行